

MR16 シリーズバージョンアップ作業手順書

●バージョンアップの方法

1. 事前にご用意いただくもの

MR16シリーズ(以下、MR16)のバージョンアップを行うには以下のものが必要です。

- 1)Windows Me/2000/XPもしくはMacOSXが正常に動作しているUSB ポート装備のコンピュータ(以下、PC)。
- 2)バージョンアップ・ファイル(Zip 形式で圧縮されています)。
- 3)上記2を正しく解凍できる解凍用ユーティリティソフト。
- 4)USBケーブル。

2. 接続方法

PCのUSBポートとMR16のUSBポートをUSB ケーブルで接続します。

※MR16のUSB-HOST端子に接続してもPCは認識しませんので、間違わないように注意してください。

3. バージョンアップ作業

- 1)ダウンロードしたバージョンアップ用ファイルを適正なユーティリティソフトで正しく解凍してください。
- 2)MR16とPCがUSBケーブルで正しく接続されてる事を確認してください。
- 3)MR16の【ENTER】キーを押してMENUモードに入ります。
- 4)【MENU】ダイヤルを回して、カーソルの位置を“USB”に合わせて【ENTER】キーを押してください。
- 5)【MENU】ダイヤルを回して、カーソルの位置を“USB Device Mode”に合わせて【ENTER】キーを押しUSB Device Mode にします。

注意: この画面の“Card Protect”がONになっている場合には、USBモードに入る前にOFFに変更してください。初期設定ではONになっています。また、バージョンアップ作業が全て終了しましたら、再度ONに設定することをお勧めいたします。“Card Protect”についての詳細は本体付属の取扱説明書「カード・プロテクトのON/OFF」の項を参照ください。

- 6)PCのマイコンピュータやディスクトップに“Removable disc”等の表示が現れます。

※名称はお使いのPCの仕様・設定などにより変わります。

※PCによってはMR16を認識すると、デバイス用ドライバーを自動的にインストールします。

- 7)解凍したバージョンアップファイルを、上記の“Removable disc”の第1階層にコピーします。
- 8)コピーが完了したら、コンピューターからMR16を取り外します。使用するOSの操作手順を守って正しく取り外しを行ってください。コンピューターからMR16を取り外す際には必ずアクセスの表示が消灯している事を確認してください。MR16の【STOP】キーを押してUSB Device Modeから抜けます。

- 9)MR16の【STOP】キーを押しながら、【ENTER】キーを押してください。

【MENU】ダイヤルを回し、カーソルの位置を“Service Mode”に合わせて【ENTER】キーを押し、Service Modeに入ります。

- 10)【MENU】ダイヤルを回し、カーソルの位置を“Version Up”に合わせて【ENTER】キーを押します。

操作7)によってソフトウェア・アップデート用ファイルが正しくコピーされていれば、MR16のディスプレイには、バージョンアップファイル名が表示されます。異なるバージョンのバージョンアップファイルが存在している場合には複数表示されます。

【MENU】ダイヤルを回し、カーソルの位置をバージョンアップ・ファイルに合わせて【ENTER】キーを押します。

- 10)内容を確認の上【RECORD】キーを押しながら【ENTER】キーを押し、バージョンアップを実行します。

実行中はディスプレイに“Please Wait”が点滅表示され、旧システムの消去及び新システムの書き込みが行われます。

◆注意◆

この間は絶対にMR16の電源が切れ無いようにしてください!!

途中で消去・書き込みが中断されると、次回から正常に起動できなくなる場合があります。

- 11) アップデートが終了すると、ディスプレイには図の様に“completed”と表示されます。【STOP】キーを押して通常画面に戻ってください。

- 12)通常の画面にもどりたら再起動を行います。【POWER】キーを長押ししてスタンバイ状態にします。スタンバイ状態になりましたら【POWER】キーを押して電源を再投入してください。

これでバージョンアップ作業は全て終了です。本体起動時に現在のバージョンが表示されます。